

科目名	日本語			担当教官	富士原伸弘, 森 孝宏		
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	3
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	07FG3_40009		
学習目標	日本の文化・習慣・歴史・伝説を教材として、日本への理解に資する。 ある程度の日本語学習を済ませている外国人留学生にとって、最も理解し難い「助詞」の用法と漢字の読み書きに習熟する。						
進め方	1000字程度の長文を読み、大意の把握、朗読習熟につとめる。 難解な漢字の読み方と、日常、多く使用する漢字の書き方をドリルによって練習する。 「助詞」の用い方を、例文等によるドリルで演習し、正しい日本語の表現を習得する。						
履修要件	特になし						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. 論述「私の家族」(2) 2. 「日本の姿」(2) 3. 「日本人は貯蓄しすぎているのか」(2) 4. 「冠婚葬祭」(2) 5. 「接待天国ニッポン」(2) 6. 論述「日本の生活での失敗談」(2) 7. 「コミュニケーション・スタイル」(2) 8. 「日本語の発達」(2) 9. 「日本たたき」(2) 10. 「貿易摩擦って何」(2) 11. 論述「日本人の変な習慣」(2) 12. 「規制で何が起きているのか」(2) 13. 「社内文書」(2) 14. 「日本式ビジネス交渉術」(2) 15. 漢字練習(16) 16. 前期期末試験(1) 17. 論述「私のお国自慢」(2) 18. 「日本の昔話1」(2) 19. 「日本の昔話2」(2) 20. 「日本の昔話3」(2) 21. 「日本の神話1」(2) 22. 「日本の神話2」(2) 23. 「日本の神話3」(2) 24. 「日本の神話4」(2) 25. 「日本の神話5」(2) 26. 論述「近頃思うこと」(2) 27. 「日本の古典文学1」(2) 28. 「日本の古典文学2」(2) 29. 「日本の古典文学3」(2) 30. 論述「日本の生活で困ったこと」(2) 31. 漢字練習(16) 32. 後期期末試験(1)			日本語の文章を読解し、日本人の習慣・考え方を理解する。 B1:1-2 日本での生活で生じた取り違え経験等を発表し、場面場面での誤解の原因を理解する。 B1:3 600字程度の文章を書き、不自然な点を理解する。漢字練習をドリルによって、反復練習する。 B2:1-2			
評価方法	定期試験による。						
関連科目	特になし						
教材	ドリル教材。読解用長文教材。						
備考	特になし。						